

令和4年度
試験研究課題一覧表

令和4年8月

愛知県農業総合試験場

目 次

【 作 物 部 門 】	1
【 野 菜 部 門 】	4
【 花 き 部 門 】	7
【 果 樹 部 門 】	10
【 畜 産 部 門 】	12
【 茶 業 部 門 】	14
【 環 境 基 盤 部 門 】	15
【 経 営 部 門 】	20

※ 事業分類の凡例

補助：補助事業

応募：イノベーション創出強化研究推進事業、委託プロジェクト研究等の応募型
研究

受託：受託研究

特性：特性調査

連携：大学との連携協定に基づく研究

共同（Ⅰ型）：共同研究

共同（Ⅱ型）：共同研究（資金供与）

戦略：戦略的重要研究

農防費：農地防災事業費

土諸費：土地改良諸費

土改費：土地改良事業費

畜振費：畜産振興費

農改費：農業改良普及費

環保費：環境保全型農業推進費

農振費：農業振興費

令和4年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【作物部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア) 研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
センシング技術を駆使した畑作物の早期普及と効率的生産システムの確立	センシング技術を駆使した畑作物の早期普及と効率的生産システムの確立	R3 経済連	2	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構(作物研)等	応募(委託プロ)
水田作物の精密栽培を目指したセンシング技術の確立	ドローン等を活用した作物生育診断システム及生育予測システムの改良	H30尾張農政課・西三河農政課、H29, 30, R2経済連、H30, R2園芸農産課、R2, R3, R4中央会	3	7	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(I型)
作物の水分ストレスに関する研究	FOEASを活用した水分ストレスに関する研究		2	6	作物	名古屋大学	共同(I型)

(ウ) 研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
リモートセンシングと可変施肥を組み合わせた小麦の精密追肥の実証	リモートセンシングと可変施肥を組み合わせた小麦の精密追肥の実証		3	4	作物	農林水産・食品産業技術振興協会、新稲作研究会	応募(新稲作)
ドローン等を活用した作物生育診断システム及生育予測システムの改良(再掲)	ドローンを活用した「なつきらり」の収穫適期予測技術の確立		H30	5	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(I型)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア) 研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
温暖化や気象変動の増大に対応する作物診断技術の開発	ドローン等を活用した作物生育診断システム及生育予測システムの改良(再掲)	R3経済連	3	7	作物・水田利用	JAあいち経済連、名古屋大学	共同(I型)

(イ) 研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
直播栽培拡大のための雑草イネ等難防除雑草の省力的防除技術の開発	水稲不耕起V溝直播栽培におけるグリホサート抵抗性ネズミギの防除法の開発	H27, 30, R2西三河普及課、H28知多農政課	H31	5	作物・水田利用	農研機構(中日本)等	応募(委託プロ)
シハロホップブチル抵抗性ノビエの発生実態調査と防除技術の開発(植物調節)	大豆作におけるシハロホップブチル抵抗性ノビエ防除技術の開発		4	4	作物	日植調	応募(日植調)
省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発	省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発		H30	4	環境安全・作物	農研機構(農環研)等	応募(委託プロ)
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, R1, 2, 3中央会、R4農政課	4	4	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)

(ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
愛知農総試保有ビッグデータを活用した土壌肥沃度予測モデルの開発	2年3作輪作体系における有機物施用技術の開発	R4農政課	2	4	作物・環境安全・水田利用		戦略
新たな技術やシーズを活用した農業技術の開発	輪作体系における持続的な小麦生産の実現に向けた減化学肥料・減化学農業栽培技術の確立		4	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構(中日本)等	応募(委託プロ)
土壌特性に基づく養分管理技術の開発	水田土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発		H31	4	環境安全・水田利用		
	土壌特性の異なる農耕地土壌における養分動態の解明		3	4	環境安全・水田利用	京都府大	共同(I型)

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア) 研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
センシング技術を駆使した畑作物の早期普及と効率的生産システムの確立(再掲)	センシング技術を駆使した畑作物の早期普及と効率的生産システムの確立(再掲)	R3園芸農産課・経済連	H30	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構(作物研)等	応募(委託プロ)
土地利用型作物における高品質・高収量生産体系の確立	水稲・小麦・大豆の高品質・高収量化技術の確立	H31西三河普及課・経済連	3	7	水田利用		

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
水田作物の品種能力を発揮した安定生産栽培管理技術の確立	「愛知135号」の安定栽培技術の確立	R2,3経済連	2	5	作物		
	「なつさらり」の良食味米栽培技術の開発	R3経済連、R4尾張普及(稲沢)	3	7	作物		
	硬質コムギ品種「ゆめあかり」の追肥1回型省力施肥技術の開発	R3経済連・西三河普及	3	5	作物	JAあいち経済連	共同(I型)
	玄米タンパク質含量と食味の解析	R4経済連	4	4	作物		
実需の要望に対応した水田作物の安定生産技術の開発	小麦の高位安定生産技術の開発	R4西三河普及	3	7	水田利用		
代かきによる流域汚濁防止事業	鎮庄V直ほ場におけるネズミムギ防除対策		H30	4	作物		環保費

(ウ) 研究事項 中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
「ミネアサヒSBL」の良食味栽培法の確立	玄米蛋白質含量低減技術の開発	R2,3新城設楽普及課・経済連	2	4	稲作・技術推進・環境安全・作物		戦略
水稲糯品種「やわ恋もち」を活用した中山間地域農業の活性化	高付加価値生産技術の確立		4	6	稲作・技術開発・技術推進		農振費

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(ア) 研究事項 気候変動等に強く需要ニーズに対応した水稲・小麦品種の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
水稲品種「なつきらり」の胴割れを改善した品種の育成	「なつきらり」の胴割れを改善した品種の育成	R2経済連・東三河普及・田原普及・R3園芸農産課・中央会	2	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同（Ⅱ型）
主要農作物の優良品種の育成・選定	水稲における斑点米カメムシ抵抗性系統の開発	H28, 29, 30中央会、H29園芸農産課、H30, 31経済連、R2東三河普及・田原普及・中央会・経済連、R4尾張普及	3	7	作物・生物工学		
	気候変動に対応した品種の育成（稲・小麦）	H28, 29, 30中央会、H29園芸農産課、H30, 31経済連、R2東三河普及・田原普及・中央会・経済連、R3中央会・経済連・園芸農産課、R4中央会・経済連	3	7	作物		
	小麦耐湿性に関わる重要形質の探索		2	4	作物	名古屋大学	連携
米粉向け品種・技術を活かした米生産から加工利用までの生産技術体系の開発	多収系統の開発（加工適性に優れた栽培適性を合わせ持つ品種開発）		3	5	作物	農研機構（作物研）等	応募（輸出プロ）
三河中山間地域における水稲安定生産技術の開発	良質、多収、いもち抵抗性水稲品種の育成	H31経済連、R3園芸農産課	H31	6	稲作		
	新たな需要を創出する水稲品種の育成		H31	6	稲作		
	水稲の高品質栽培技術の開発		H31	6	稲作		
イネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究	イネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究		3	7	稲作・作物・生物工学	福井農試、JIRCAS	共同（Ⅰ型）
水稲特性検定試験	いもち耐病性検定		4	4	稲作	農研機構、JATAFF	特性
小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	H31園芸農産課・西三河普及課・経済連、R4西三河普及（西尾）	H31	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同（Ⅱ型）
耐病性に優れた府県向け高品質安定多収小麦品種育成のための有望系統開発	複合病害抵抗性硬質小麦系統の育成	R3経済連	2	6	作物・生物工学	農研機構（作物研）等	応募（全国米麦改良協会）
	コムギ縮萎縮病抵抗性品種開発のためのウイルス検出方法の確立		2	6	生物工学・作物		
国産麦需要拡大のための消費者嗜好性に優れた麦茶用等の大麦品種育成に向けた有望系統開発	国産麦需要拡大のための消費者嗜好性に優れた麦茶用等の大麦品種育成に向けた有望系統開発		3	7	作物	農研機構（作物研）	応募（全国米麦改良協会）
先端ゲノム育種によるカドミウム低吸収性イネ品種の早期拡大と対応する土壌管理技術の確立	温暖地東部向きの病害虫抵抗性を付与したCd低吸収性主力品種の育成		H30	4	作物	農研機構（作物研）他	応募（イノベ事業）
主要農作物奨励品種決定調査	主要農作物奨励品種決定調査	R3経済連	4	4	作物・稲作		
原種生産事業	奨励品種原種栽培		4	4	作物・稲作		
	稲・麦・大豆奨励品種原種生産	R4農政課	4	4	水田利用		

令和4年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【野菜部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア) 研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
高度なセンシング技術を利用した施設野菜の生育診断及び栽培管理技術の開発	画像解析技術を利用したトマト及びナスの生育診断及び栽培管理技術の開発	H30海部普及課、H31田原普及課・経済連	3	7	野菜(園)		
需要に対応した露地野菜の安定生産技術の開発	ドローンのセンシングによるキャベツ等露地野菜の生育診断技術の開発	R4田原普及課・中央会	3	7	野菜(東)		
愛知農業を維持持続するための農作業軽労化汎用機械の開発と普及	キャベツの画像解析による生育診断及び可変施肥技術の開発		4	6	技術開発・戦略統括・落葉果樹・野菜(東)	愛工大・名大・(株)マックステムズ・イーブイ愛知(株)	応募(知の拠点あいち重点研究プロジェクト)

(イ) 研究事項 作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
高度環境制御技術を利用した施設果菜(ナス)の高収益生産技術の開発	高度環境制御技術を利用したナスの高収益栽培管理システムの開発	R2,3,4経済連	3	6	野菜(園)	JAあいち経済連	共同(Ⅱ型)
高度環境制御による施設野菜の高収益生産技術の開発	トマトのLED補光を活用した高度環境制御技術の開発		3	6	野菜(園)		
	イチゴの環境制御・栽培管理技術の開発	H30経済連、H31尾張普及課・経済連	3	7	野菜(園)		
需要に基づいた計画的・効率的な生産・流通体系の構築と消費者への価値訴求プラットフォームの提供に関する開発	需要に基づき計画的・効率的に生産するためのトマト栽培管理技術の開発		4	6	野菜(園)	(株)ぐるなび・農研機構(野花)	応募(戦略的スマート農業)
次世代殺菌剤耐性サーベランス及びスマート発病予測システムの開発	灰色かび病等の発病予測システムの開発		4	6	生物工学・病害虫・害虫防除・野菜(園)・戦略統括・技術推進		戦略
環境負荷を軽減した資材性能評価	ウルトラファインパブル(UFB)利用がレタス水耕栽培に及ぼす影響		4	4	野菜(園)	龍城工業(株)	研究成果物特性調査
特産施設野菜の生産性及び品質向上技術の確立	ミニトマトにおける高度環境制御下での栽培管理技術の開発		3	7	野菜(東)		

(ウ) 研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
画像解析等の生体情報と環境情報による収量予測技術の開発	トマト、ナス、イチゴにおける生体情報と環境情報による高精度収量予測技術の実用化	R3農政課・経済連・園芸農産課	3	7	野菜(園)		
	画像解析技術を利用した施設野菜の高精度収量予測技術の開発	R3農政課	3	5	野菜(園)	(株)ITAGE	共同(Ⅰ型)
特産施設野菜の生産性及び品質向上技術の確立(再掲)	統合環境制御下でのトマト高収量生産システムの開発		2	7	野菜(東)	三河ミクロン(株)	共同(Ⅰ型)
高度環境制御技術を利用した施設果菜(トマト)の高収益生産技術の開発	統合環境制御下でのトマト高収益生産システムの開発		3	6	野菜(東)	JAあいち経済連・トヨタ㈱	共同(Ⅱ型)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア) 研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
緑肥と家畜ふん堆肥の有効活用技術の開発	土壌炭素貯留を高める露地野菜の安定生産技術の開発		3	7	野菜(東)		
需要に対応した露地野菜の安定生産技術の開発(再掲)	露地野菜畑の排水性改善による安定生産技術の開発	H31知多普及課、H31,R2東三河普及課	H31	7	野菜(東)		
キャベツにおけるパーチカルハローによる排水性改善効果の実証	キャベツにおけるパーチカルハローによる排水性改善効果の実証		4	5	野菜(東)		応募(新稲作)

(イ) 研究事項 新たな病虫害や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, R1, 2, 3 中央会	4	4	病虫害防除・病虫害・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)

(ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
CO ₂ 施用・環境モニタリング下におけるナス「とげなし輝菜」のかん水同時施肥技術の開発	CO ₂ 施用・環境モニタリング下におけるナス「とげなし輝菜」のかん水同時施肥技術の開発		2	4	野菜(園)	JAあいち経済連	
天然素材を用いたトマト栽培用誘引紐及びびりールフックの開発	天然素材を用いたトマト栽培用誘引紐及びびりールフックの開発		4	5	野菜(園)	松山毛織(株)	共同(II型)
イネ科緑肥「ソルガム」を利用した露地野菜の低コスト施肥体系の確立	イネ科緑肥「ソルガム」を利用した露地野菜の低コスト施肥体系の確立		3	4	野菜(東)		応募(全農肥料)
イチゴの高精度給液システムの開発	寡日照下のイチゴにおけるバイオステイミュラント剤(LEAFENEGY)の効果		4	5	野菜(園)	イビデン(株)	研究成果物特性調査

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア) 研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜の生産安定技術の確立	ナス育成系統「試交17-22」の促成作型栽培マニュアルの作成		3	6	野菜(園)		
	県育成ナス品種の夏秋作型栽培マニュアルの作成	R4経済連	4	7	野菜(園)		
需要に対応した露地野菜の安定生産技術の開発(再掲)	ブロッコリーの生育斉一性の向上による省力化技術の開発	R4農政課	4	7	野菜(東)		

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜の生産安定技術の確立(再掲)	イチゴ新品種「愛経4号」の栽培指針の策定	R3, 4中央会、R4西三河普及課・東三河普及課	3	5	野菜(園)		

(ウ) 研究事項 中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
一条植え全自動移植機を活用したタマネギ低コスト機械化体系の開発	一条植え全自動移植機に適したタマネギ栽培方法の確立	H31, R2, 3東三河普及課	H31	4	野菜(東)	井関農機(株)(株)キセキ関西中部	共同 (I型)
中山間地における園芸作物の高収益生産技術の開発	夏秋トマトのヤシがら培地耕における日射比例制御技術の開発	H27, 29, 30, 31, R2, 3新城設楽普及課、R2, 3豊田加茂普及課	3	7	園芸		
	ジネンジョの省力・安定生産と新たな需要に応じた小ぶりの芋栽培に係る技術開発	H27, 31新城設楽普及課、R2, 3, 4尾張普及課	2	7	園芸・技術推進	JAあいち経済連	共同 (I型)

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜産地を支える品種開発	複合病害抵抗性を持つ単為結果性トマト品種の育成	H25, 26, 27中央会、H27尾張普及、H28東三河普及	H31	5	野菜(園)・生物工学		
	高温期で着果性に優れ、複合病害抵抗性を持つトマト品種の育成	H26, R3尾張普及課	H29	8	野菜(園)・生物工学		
	あいち型植物工場に適したイチゴ促成栽培用系統の育成	R3園芸農産課	3	7	野菜(園)		
	直売、観光農園に適したイチゴ促成栽培用系統の育成	R3尾張普及課	3	7	野菜(園)		
園芸作物育種にかかるDNAマーカーの開発	安定生産が可能な大玉トマト品種の育成	R3尾張普及課	4	8	野菜(園)・生物工学	愛三種苗(株)	共同(II型)
ゲノム情報を活用した育種選抜マーカーと新育種技術を活用した育種素材の開発	イチゴ育種選抜DNAマーカーの開発		3	5	生物工学・野菜(園)	(公財)かずさDNA研究所	共同 (I型)
植物遺伝資源の収集・保存・提供の促進	キュウリ遺伝資源の特性評価		3	7	野菜(園)	農研機構(遺伝)	応募(委託プロ)
	ナス遺伝資源の半枯病抵抗性評価と種子増殖		3	7	野菜(園)	農研機構(遺伝)	応募(委託プロ)
野菜育成系統評価試験	新規育成系統の特性及び系統適応性検定		4	4	野菜(園)	農研機構(野花)	特性
野菜育成系統評価試験	野菜新品種系統委託試験(全日本野菜品種審査会)		4	4	野菜(東)	日本種苗協会	特性
園芸種苗基核苗生産事業	イチゴ無病苗増殖		4	4	野菜(園)		
	フキ無病苗増殖		4	4	野菜(園)		
中山間地特産作物の品種開発	エゴマの早生品種の開発	H29, R2新城設楽普及課	3	5	園芸	名城大学	連携
園芸種苗基核苗生産事業	ジネンジョの無病苗増殖		4	4	園芸		

令和4年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【花き部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(イ) 研究事項 作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
花き類の高品質・多収・計画生産を目指したLED補光の技術確立	カーネーションの高品質・多収・計画生産を目指したLED活用技術の確立		4	4	花き(園)	花き生産供給力強化協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	バラにおけるLED光を活用した高度環境制御技術の確立	R3尾張普及課	4	7	花き(園)		
花きの高度環境制御システムの開発	LED補光等、高度環境制御による鉢物洋らんの高品質生産技術の確立		3	7	花き(園)		
	コチウラン栽培における効果的なCO ₂ 施用方法の実証		4	4	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
冬季におけるキクの生産性向上技術の開発	高輝度LED補光による生産性向上技術の開発	R4西三河普及課、経済連	3	7	花き(東三)		
	CO ₂ 施用による生産性向上技術の開発	R4尾張普及課、西三河普及課、経済連	3	7	花き(東三)		
	秋系輪ギクとスプレーギク複合栽培技術の開発		4	4	花き(東三)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア) 研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
温暖化に対応した花き類の高品質生産技術の開発	アジサイ鉢花の生育障害対策技術の確立	R3田原普及課	3	7	花き(園)		
	バラ切り花における夏季異常高温期の株養成による秋季以降の品質向上	R2西三河普及課	3	7	花き(園)		
	バラの夏季品質向上に効果的な仕立て法の切替時期の実証		4	4	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	白色バラにおける栽培時の温度条件と花色変化に関する実証		4	4	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	シネンシス系デルフィニウムにおける変夜温管理が切り花品質に及ぼす影響	R4東三河普及課	4	4	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
夏季の高温によるキクの品質低下を抑制する技術の開発	ヒートポンプによる効率的な夜間冷房技術の開発		3	7	花き(東三)		
	夏秋系輪ギクとスプレーギク複合栽培技術の開発		4	4	花き(東三)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)

(イ) 研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, R1, 2, 3 中央会	4	4	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)

(ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
安心・高品質な切り花生産を実現する病害虫防除技術の開発	苗生産時、本ぼにおけるキクのハダニ類に対する炭酸ガス・物理防除剤及び天敵利用技術の確立	R2, 3経済連	2	4	病害虫・花き(園)		

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア) 研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
花きの低コスト安定生産技術の開発	赤系アジサイ鉢花の施肥管理技術の確立	R3田原普及課	3	7	花き(園)		
	培土の組成とpHがアジサイの発根および夏越し株率に及ぼす影響の検証		4	4	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	カーネーション切り花の増収技術の確立	R4知多・西三河普及課	3	7	花き(園)		
	高温期のミスト噴霧がカーネーションの年内の生育・開花に及ぼす影響の検証		4	4	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	クルクマの球根安定生産技術の開発	H31西三河・R2海部普及課	3	7	花き(園)		
	組織培養苗を用いた鉢栽培によるクルクマ球根養成技術の実証	H31西三河・R2海部普及課	4	4	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
花きの品質劣化要因の解明と対策技術の確立	鉢物洋らん類の日持ち性向上及び開花品質向上による高品質化技術の開発		2	6	花き(園)		
	コチョウランの輸送時萎凋要因の解明と対策技術の確立		4	4	花き(園)	国産花き生産流通強化推進協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	観葉植物の消費者段階での管理方法が日持ち性に及ぼす影響		4	4	花き(園)	国産花き生産流通強化推進協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	鉢花類の長距離輸送対応技術の確立		4	4	花き(園)	国産花き生産流通強化推進協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	シクラメンの品種および給水管理の違いと長距離輸送後の品質劣化に関する検証		4	4	花き(園)・園芸	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)
	ポインセチア出荷時の鉢内水分および出荷後の低温遭遇と品質劣化に関する検証		4	4	花き(園)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)

(ウ) 研究事項 中山間地域等の活性化や、多様な経営体に対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
中山間地における園芸作物の高収益生産技術の開発	小ギクの需要期安定出荷のための開花調節・省力栽培技術の開発	H31, R4 豊田加茂普及課	3	7	園芸		
	露地栽培小ギクの8月上旬出荷栽培法の実証		4	4	園芸	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進）
	かがり弁ギクの高品質生産技術の開発	R2, 3 新城設楽普及課	3	5	園芸		
	鉢物「かがり弁ギク」の株高抑制効果の実証		4	4	園芸	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募（ジャパンフラワー強化プロジェクト推進）

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
「手まり・八重咲きアジサイ」育種の効率的な選抜手法の確立	鉢物アジサイの育種年限短縮に向けた効率的な有望個体選抜手法の確立	H31 東三河・田原普及課・園芸農産、R3 田原普及課、R4 東三河普及課	2	4	花き(園)・生物学		戦略
花きの中間母本、品種の開発	アジサイのオリジナル品種の開発	R4 東三河普及課	4	6	花き(園)・技術開発・技術推進	県花き連鉢物部会	共同(I型)
	病害抵抗性等を有するカーネーションの中間母本、品種の開発		3	7	花き(園)		
	バラ新品種育成のための系統選抜	R4 園芸農産	3	4	花き(園)		
ゲノム編集による花き花色変異品種の開発	ゲノム編集によるカーネーション・キクの花色変異素材の開発	R4 尾張普及課	4	8	生物学・花き(園、東三)		
日本一のキク産地をリードする品種の開発	耐暑性・低温開花性を有するスプレーギク品種の開発	R4 中央会	3	7	花き(東三)		
	耐暑性・低温開花性を有する無側枝性輪ギク品種の開発	R4 経済連、中央会	3	7	花き(東三)		
	キクの重要病害の抵抗性を有するスプレーギク品種の開発	H29 経済連	3	7	花き(東三)・生物学		
多様な消費者ニーズに対応したキク品種の開発	新規需要に対応できるキク品種の開発	R4 農政課	3	7	花き(東三)		
	輪ギクとの混植複合栽培に適した多様なキク品種の選定		4	4	花き(東三)	愛知県花きイノベーション地域協議会	応募(ジャパンフラワー強化プロジェクト推進)

令和4年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【果樹部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア) 研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
落葉果樹の生育・品質の予測・判別技術の開発	ナシ等の生育、果実品質の予測・判別技術の開発	R3園芸農産課	3	7	落葉果樹		

(イ) 研究事項 作物の能力を最大限に発揮させる環境制御技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ハウスミカンの多収技術の確立	ハウスミカンにおける炭酸ガス施用を軸とした高度環境制御技術の開発	H30東三河普及、H30, 31, R2経済連、R3東三河普及	H30	7	常緑果樹		

(ウ) 研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ハウスミカンの多収技術の確立(再掲)	ハウスミカンにおける炭酸ガス施用下のかん水及び着果管理技術の確立	H30東三河普及、H30, 31, R2, 3, 4経済連	H30	7	常緑果樹		
愛知県農業を維持継承するための車両技術を活用した軽労化ロボットの開発	イチジク等果樹園における軽労化効果の評価		4	6	技術開発・戦略統括・落葉果樹・野菜(東)	愛工大・名大(樹マックスシステムズ・イーブイ愛知(株))	応募(知の拠点あいち重点研究プロジェクト)

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア) 研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
環境変化に対応した落葉果樹の安定生産技術の開発	ブドウの高温障害対策技術の開発		3	7	落葉果樹		
有機質資源等を活用した施肥体系技術の開発	未利用有機物による地球温暖化抑制技術の開発		4	6	環境安全落葉果樹	(株)ジェイテクト	共同(II型)

(イ) 研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
果樹の幼木期の安定生産技術の開発	モモ、ナシの急性枯死症状の発病様態の解明及び原因細菌の迅速検出技術の開発	H25東三河普及、H29東三河普及、R2, 3豊田加茂普及課	2	6	病害虫・生物工学・落葉果樹	農研機構(果茶)等	応募(委託プロ)
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, R1, 2, 3中央会	4	4	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)
新農薬の登録試験(GLP)	GLP制度が適用される農薬の作物残留試験		4	4	常緑果樹		

(ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
イチジクにおけるL型基肥を活用した新たな施肥体系の確立	環境負荷低減のためのイチジクの施肥基準の策定	H30西三河普及・経済連	H30	7	落葉果樹	全農、JAあいち経済連	応募（全農肥料）

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア) 研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
落葉果樹の省力・低コスト・高品質安定生産技術の確立	ブドウの省力化のための植物成長調整剤利用技術の開発	H21, R2尾張普及	H27	6	落葉果樹		
カンキツの省力・低コスト・高品質生産技術の確立	カンキツ「夕焼け姫」の着花・着果管理による連年安定生産技術の確立	H29東三河普及、R2知多普及、R3園芸農産課	H28	6	常緑果樹		

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
落葉果樹の省力・低コスト・高品質安定生産技術の確立（再掲）	ナシ「瑞月（愛知梨3号）」の高品質安定生産技術の開発	H31, R2園芸農産課	H28	5	落葉果樹		
	ナシ「瑞月（愛知梨3号）」における短果枝利用技術の確立	R4西三河普及	4	7	落葉果樹		
カンキツの省力・低コスト・高品質生産技術の確立（再掲）	屋根かけ樹上完熟栽培「不知火」における省力多収技術の確立		H30	7	常緑果樹		
	消費者ニーズに対応したカンキツ新品種の高品質安定生産技術の確立	H27, 30東三河普及	H28	9	常緑果樹		

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
果樹の本県オリジナル品種の育成と導入を推奨する優良品種の選定	イチジクのオリジナル品種の開発	H22経済連、H23東京事務所・西三河普及・豊田加茂普及、H27知多普及・中央会・経済連、R2, 4経済連、R3園芸農産課	H23	10	落葉果樹		
	県内産地に適応した果樹品種の開発・選定	H24中央会、H29尾張普及、R3豊田加茂普及	H23	7	落葉果樹・常緑果樹		
カンキツの優良品種の育成及び選定	ウンシュウミカンのオリジナル品種の開発		2	7	常緑果樹	JA蒲郡市	共同（I型）
	ウンシュウミカン兄弟系統の作出および優良系統の選抜		2	7	常緑果樹	農研機構	共同（I型）
	高品質な中晩生カンキツのオリジナル品種の開発	H17東三河普及、H27中央会	H12	7	常緑果樹・生物工学		

令和4年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【畜産部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア) 研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
繁殖機能の制御・解析による繁殖効率改善技術の開発	産褥期における乳中脂肪酸と血液性状の推移調査		3	5	養牛		
	牛の鳴き声による個体識別及び発情発見支援等応用技術の開発		H30	4	養牛	愛知県立大学	連携
	センサを用いた牛のストレス及び健康状態のモニタリング技術の開発		3	5	養牛	三重大学大学院、京都大学大学院	共同（I型）
特産家きんの最適飼養管理技術の開発	ドップラーセンサを用いた鶏の密集度判別・予測システムの開発		2	4	養鶏	愛知県立大学	共同（I型）
	画像処理等の利用による鶏卵の外部卵質評価技術の開発		3	5	養鶏	愛知工業大学、名城大学	共同（I型）

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
酪農における未利用資源利用による飼料低減技術の確立	未利用資源利用による飼料給与体系の確立	R4田原普及	3	5	養牛		県単＋畜振費（県）
食品製造副産物の飼料化による豚飼養管理技術の確立	肉豚における食品副産物を利用した給与技術の確立	H28畜産課	2	5	養豚		畜振費
環境に配慮した飼料の効率的利用による家きんの低コスト生産技術の確立	肉用名古屋コーチンにおける地域資源飼料の利用技術の開発		2	5	養鶏		畜振費（県）
	肉用名古屋コーチンにおける雌雄別飼育技術の確立	R4名古屋コーチン協会	2	4	養鶏		
	ウズラにおける食品製造副産物等を用いた飼料費低減化技術の確立	R3経済連	3	5	養鶏	JAあいち経済連	共同（I型）
	産卵鶏における飼料の効率的利用技術の開発（仮題）	R4経済連	4	6	養鶏	JAあいち経済連	共同（I型）
バイオマスを利用した良質堆肥生産技術の開発	メタン発酵消化液蒸散・堆肥化技術の開発		3	6	畜産環境		
畜産汚水中の窒素低減技術を組み込んだ浄化システムの開発	畜産汚水浄化処理窒素負荷低減のための前処理技術の開発		3	5	畜産環境		
脱臭機能性資材の利用による悪臭対策技術の確立	脱臭機能性資材等の実用的な利用方法の確立		2	5	畜産環境		
総合的な悪臭低減、臭気拡散防止技術の開発	農場におけるモニタリング技術の実証と対策技術の効果検証	H30知多普及課	H30	4	畜産環境・技術推進	農研機構（畜）、栃木県、宇都宮大学、半田市酪農組合、知多農林、東三河農林	応募（委託プロ）
小型ガスエンジンを用いたバイオマスエネルギー活用システムの確立	小型ガスエンジンを用いたバイオマスエネルギー活用システムの確立		3	5	畜産環境	（株）アイシン	共同（II型）
酸化還元電位のコントロールによる汚水浄化処理設備の浄化処理負荷低減システムの開発	酸化還元電位のコントロールによる汚水浄化処理設備の浄化処理負荷低減システムの開発		4	6	畜産環境	クリアーサポート（株）	共同（II型）

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア) 研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
繁殖機能の制御・解析による繁殖効率改善技術の開発	オゾンゲルを用いた牛子宮機能改善による分娩間隔短縮及び受胎率向上技術の開発	H31畜産課・R4西三河普及	4	7	養牛		
牛の効率的種畜増産技術の確立	経腔採卵による体外受精胚生産技術の開発	R3畜産総合センター	3	4	養牛		

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
黒毛和種肥育牛の収益性強化技術の開発	生産性向上のための飼料設計の開発		H31	4	養牛		
系統豚交雑種の飼養管理技術の確立	高品質な豚肉生産のための飼養管理技術の確立	H29経済連、R3畜産総合センター	H31	7	養豚		
卵胞刺激ホルモンを用いた夏季における繁殖母豚の発情回帰遅延対策技術の開発	卵胞刺激ホルモンを用いた夏季における繁殖母豚の発情回帰遅延対策技術の開発	R4尾張農改	4	4	養豚		
消費者の多様なニーズに対応した高品質な家きん生産物の開発	肉用名古屋コーチン鶏肉の食味向上技術の開発	R3種鶏場	3	5	養鶏		
	名古屋コーチン卵の風味改善技術の開発		3	8	養鶏	中部大学	連携
	ウズラ卵及び加工品の特性解明		2	4	養鶏	日本獣医生命科学大学、(株)ボンとらや	共同(I型)

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(ウ) 研究事項 愛知のブランド力を高める家畜の系統の開発と優良系統の保存

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類	
豚凍結精液・受精卵の利用技術の開発	豚凍結精液の利用技術の開発	R4畜総セ	4	7	養豚			
	豚受精卵の利用技術の確立	R4畜総セ	4	7	養豚			
産肉性に優れたデュロック種系統豚の開発	産肉性に優れたデュロック種の閉鎖群育種による系統造成	H28畜産課・畜総セ、H28、29経済連、H29養豚農協・東三河普及	H28	6	養豚			
名古屋コーチンの改良及び家きんの系統保存技術の開発	増体性と産卵性能に優れた名古屋コーチン種鶏の開発	H27、28、29、30種鶏場、H29名古屋コーチン協会	H29	8	養鶏			
	卵用名古屋コーチンの卵質改良	H26経済連、H29尾張普及課、H29知多普及	H20	5	養鶏			
	卵用名古屋コーチンの性能調査	H25経済連、H26経済連、R3種鶏場	H20	5	養鶏			
	名古屋コーチン始原生殖細胞の凍結保存技術の開発	R3種鶏場、R4名古屋コーチン協会		3	7	養鶏	名古屋大学	連携
	ウズラにおける人工授精技術の確立			2	4	養鶏		
	名古屋コーチンの就巢行動発現機構の解明			4	6	養鶏	麻布大学 愛知県立大学	共同(I型)

令和 4 年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【茶業部門】

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア) 研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
茶園の環境制御による高品質てん茶生産技術の開発	茶園の環境制御による高品質てん茶生産技術の開発		3	7	茶業		

(イ) 研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25, 26, 27, 28, 29, 30, R1, 2, 3 中央会	4	4	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)

(ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
有機栽培を目的とした茶園における耕種的害虫防除技術の開発	有機栽培を目的とした茶園における耕種的害虫防除技術の開発	H31園芸農産課	3	7	茶業		

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
ブランド力向上のための特徴ある品質を有するてん茶生産技術の開発	有機質肥料の施肥法改善及び新品種による特徴あるてん茶生産技術の確立	H31園芸農産課 R4豊田加茂普及課	3	7	茶業		
	新たな被覆方法によるてん茶の品質向上技術の確立	H31園芸農産課	3	7	茶業		
	気象・土壌データに基づく有機栽培施肥技術の開発		4	6	茶業	農研機構	応募(戦略的スマート農業)
	ギャバロン茶適性の高いせん茶品種の探索と香味改善技術の開発		4	5	茶業	磯田園製茶株式会社、名城大学薬学部	共同(I型)

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(ア) 研究事項 気候変動等に強く多様なニーズに対応した水稻・小麦品種の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
主要農作物の優良品種の育成・選定	水稻における斑点米カメムシ抵抗性系統の開発	H28, 29, 30中央会、H29園芸農産課、H30, 31経済連、R2東三河普及・田原普及・中央会・経済連	3	7	作物・生物工学		
イネ品種・育成系統・海外アクセッションを用いた米の付加価値化に関する研究	玄米品質向上に関与する遺伝子解析		3	7	稲作・作物・生物工学	福井農試、JIRCAS	共同（I型）
水稻品種「なつきらり」の胴割れを改善した品種の育成	「なつきらり」の胴割れを改善した品種の育成	R2経済連、R2東三河・田原普及課、R3園芸農産課・中央会	2	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同（II型）
小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	小麦品種「きぬあかり」を改良した同質遺伝子系統の育成	H31園芸農産課・西三河普及課・経済連、R4西三河普及（西尾）	H31	6	作物・生物工学	JAあいち経済連	共同（II型）
穂発芽や耐病性に優れた府県向け高品質安定多収小麦品種育成のための有望系統開発	コムギ縞萎縮病抵抗性品種開発のためのウイルス検出方法の確立		2	6	作物・生物工学	農研機構（次作）等	応募（全国米麦改良協会）

(イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
施設野菜産地を支える品種開発	高温期で着果性に優れ、複合病害抵抗性を持つトマト品種の育成	H26, R3尾張普及課	H29	4	野菜（園）・生物工学		
	複合病害抵抗性を持つ単為結果性トマト品種の育成	H25, 26, 27中央会、H27尾張普及課、H28東三河普及課	H31	5	野菜（園）・生物工学		
園芸作物育種にかかるDNAマーカーの開発	安定生産が可能な大玉トマト品種の育成		4	6	野菜（園）・生物工学	愛三種苗（株）	共同（II型）
イチゴ育種選抜DNAマーカーの開発	炭疽病抵抗性、果実形質等の育種選抜マーカーの開発		3	5	生物工学・野菜（園）	（公財）かずさDNA研究所	共同（I型）
ゲノム編集による花き花色変異品種の開発	ゲノム編集によるカーネーション・キクの花色変異素材の開発	R4尾張普及課	4	8	生物工学・花き（園、東三河）		
日本一のキク産地をリードする品種の開発	キクの重要病害の抵抗性を有するスプレーキク品種の開発	H29経済連	3	7	花き（東）・生物工学		
「手まり・八重咲きアジサイ」育種の効率的な選抜手法の確立	アジサイの育種年限短縮に向けた効率的な有望個体選抜手法の確立	H31東三河・田原普及課・園芸農産、R3田原普及課、R4東三河普及課	2	4	花き（園）・生物工学		戦略
ゲノム情報を活用した育種選抜マーカーと新育種技術を活用した育種素材の開発	新規エレクトロポレーション法による植物のゲノム編集法確立		4	6	生物工学・花き（園）	豊橋技科大・ネッパジーン（株）	共同（I型）
	イチジクの育種選抜及び品種識別DNAマーカーの開発		4	6	生物工学・落葉果樹		
カンキツの優良品種の育成及び選定	高品質な露地栽培向け中晩生カンキツ品種の開発	H17東三河普及、H27中央会	H12	7	常緑果樹・生物工学		

新農薬の登録試験 (GLP)	GLP制度が適用される農薬の作物 残留試験		4	4	常緑果樹		
病害虫の総合的管理技術の開発	水稻におけるイネカメムシ防除 対策	R4東三河普及 課	4	6	病害虫		
	トマトにおけるタバコナジラ ミ防除対策		4	6	病害虫		
	イチジクにおけるアザミウマ類 防除対策	H31西三河普及 課	4	6	病害虫		
	キクのアザミウマ類に対する赤 色LEDによる防除効果および 生育への影響確認	R2,3経済連	3	5	病害虫		
	カーネーション萎凋症状に対す る防除技術の確立		4	5	花き・病害 虫・技術推 進室		
	キク穂木の薬剤加用時の温湯処 理における白さび病に対する効 果		2	4	病害虫		
	カキ炭疽病の薬剤感受性検定	R4東三河普及 課	4	6	病害虫		
	UV-C(222nm)照射における病害虫 防除効果および植物体への影響		4	6	病害虫	ウシオ電機株式 会社	共同 (I型)

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(ア) 研究事項 低コストで労働生産性を高める技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
カラス被害対策技術の開発	カラスの追い払い技術の開発	H30知多普及・ 西三普及・豊田 普及課・新城設 業普及課・東三 普及課、R4イ ノシシ対策 室・西三河普 及課	H31	6	病害虫・戦 略統括		
鳥獣害防止対策技術の開発	イノシシ等の追い払い技術の開 発		H31	7	病害虫・戦 略統括		
	殺処分効率化技術の開発		H31	7	病害虫・戦 略統括		農振費

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究 開始年	研究 終了年	担当研究室	共同研究先 ・委託元	事業分類
遺伝子解析技術を活用した県産 農産物及び病害虫等の識別・診 断技術の開発 (再掲)	ゲノム情報を活用した県産農産 物の品種・系統識別技術の開発	H31, R2, 3, 4海 部普及課	2	4	生物工学		
代かきによる流域汚濁防止事業	汚濁軽減に効果のある凝集剤の 検証	H30、R4農業経 営課	4	6	環境安全		農改費

(ウ) 研究事項 環境に配慮した持続的農業技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類	
ため池に生息する希少生物の環境DNAによるモニタリング法の開発	ため池に生息する希少生物の環境DNAによるモニタリング法の開発	R3農地計画課	3	6	農業工学・生物工学		土改費	
春季における石灰窒素と全量基肥肥料を併用した水稲施肥技術の開発	春季における石灰窒素と全量基肥肥料を併用した水稲施肥技術の開発	R4経済連	4	5	環境安全	JAあいち経済連	応募(全農肥料)	
「ミネアサヒSBL」の良食味栽培法の確立	玄米蛋白質含量低減技術の開発	R2,3新城設楽普及課・経済連	2	4	稲作・技術推進・環境安全・作物		戦略	
愛知農総試保有ビッグデータを活用した土壌肥沃度予測モデルの開発	愛知農総試保有ビッグデータを活用した土壌肥沃度予測モデルの開発		2	4	環境安全・作物・水田利用	愛知県立大学	戦略、連携	
土壌特性に基づく養分管理技術の開発(再掲)	畑土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発			H31	5	環境安全	愛知県立大学	連携
	水田土壌における土壌養分の動態解明と管理技術の開発			H31	5	環境安全・水田利用		
	水田作における土壌可給態窒素量評価に適した抽出法の開発	R3経済連	3	5	環境安全			
	土壌特性の異なる農耕地土壌における養分動態の解明		3	4	環境安全・水田利用	京都府大	共同(Ⅰ型)	
	土壌起源、土壌蓄積性養分の動態解明と肥効評価		3	5	環境安全	農研機構(農環研)	共同(Ⅰ型)	
新たな技術やシーズを活用した農業技術の開発	輪作体系における持続的な小麦生産の実現に向けた減化学肥料・減化学農薬栽培技術の確立		4	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構(中日本)等	応募(委託プロ)	
農地土壌炭素貯留等基礎調査事業	農地管理実態調査			H29	4	環境安全		補助(農地土壌炭素貯留等基礎調査事業)
施肥基準の改定に向けた土壌データベース整備事業	施肥基準の改定に向けた土壌データベース整備事業		4	4	環境安全		農改費(県)	
環境に配慮した米のブランド化を図るためのPR、販売方策の策定	環境に配慮した米のブランド化を図るためのPR、販売方策の策定		3	4	技術開発・環境安全			
病害虫の総合的管理技術の開発	苗生産時、本ばにおけるキクハダニ類に対する炭酸ガス・物理防除剤及び天敵利用技術の確立	R2,3経済連	2	4	病害虫・花き(園)			
農作物有害動物発生予察事業(植物防疫事業交付金)(再掲)	指定有害動物の発生予察手法の開発と調査		4	4	病害虫			
	キャベツ菌核病の発生予察法の開発		H31	5	病害虫			
農作物有害動物発生予察事業(再掲)	重要病害虫の発生予察手法の開発と調査		4	4	病害虫			
	離乳したイノシン幼獣に対する効果的な経口ワクチン摂取方法の開発	R3,4野生イノシン対策室	4	4	病害虫・戦略統括			
新農薬の登録試験	殺虫・殺菌剤・除草剤・植物調節剤の薬効・薬害・残留試験	H25,26,27,28,29,30,R1,2,3中央会	4	4	病害虫防除・病害虫・作物・野菜(園)・野菜(東)・花き(園)・花き(東)・落葉果樹・常緑果樹・茶業・園芸	県植防	特性(日植防、日植調等)	

土地改良計画調査 (統制調査)	水稻のV溝直播栽培における水需要実態の把握	H31農地計画課	H31	4	農業工学		土改費
	宅地と水田との混在区域における減水深の把握	R2知多建設課	2	4	農業工学		土改費
省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発	省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発		H30	4	環境安全・作物	農研機構(農環研)等	応募(委託プロ)
肥料取締事業	肥料取締事業		4	4	環境安全		農改費(県)
マイナー作物農薬登録加速化事業	マイナー作物農薬登録加速化事業		4	4	環境安全		農改費(国)
病害虫の総合的管理技術の開発	きぬあかり及びゆめあかりにおける病気に対する防除体系の確立	R4尾張普及課・海部普及課	4	6	病害虫・技術推進		
農作物有害動植物発生予察事業	ダイズにおけるシロイチモジヨトウの発生予察手法の開発		H30	5	病害虫		
次世代殺菌剤耐性サーベイランス及びスマート発病予測システムの開発	殺菌剤耐性の遺伝子検出技術の開発		4	6	生物工学・病害虫防除・野菜(園)・戦略統括・技術推進		戦略
	スマート発病予測システムの開発		4	6	病害虫・生物工学・病害虫防除・野菜(園)・戦略統括・技術推進		
	トマト灰色かび病菌等の薬剤感受性検定	R2,3新城設楽普及課	3	6	病害虫・生物工学・病害虫防除・野菜(園)・戦略統括・技術推進		
農作物有害動植物発生予察事業 (植物防疫事業交付金)	指定有害動植物発生予察事業		4	4	病害虫防除		農改費
	ミバエ類等侵入警戒調査		4	4	病害虫防除		農改費
	プラムポックスウイルスの発生調査		4	4	病害虫防除		農改費
農作物有害動植物発生予察事業 (補助)	マイナー作物の農薬残留分析調査		4	4	病害虫防除		農改費
	マイナー作物の防除体系の確立事業	H25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, R2, 3, 4中央会	4	4	病害虫防除		農改費
農作物有害動植物発生予察事業	重要病害虫発生予察事業		4	4	病害虫防除		農改費
農林水産データ管理活用基盤強化事業	農業データ連携・共有のための環境整備		4	4	病害虫防除	農研機構(情報)	農改費
豚熱ウイルス浸潤状況調査方法の確立	環境試料からの簡易核酸回収法を用いたウイルス検出法の開発	R4野生イノシン対策室	4	6	生物工学		

令和4年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【環境基盤部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ア) 研究事項 高度なセンシング等に基づく最適管理技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
センシング技術を駆使した畑作作物の早期普及と効率的生産システムの確立	センシング技術を駆使した畑作作物の早期普及と効率的生産システムの確立	R3経済連	2	6	作物・水田利用・環境安全	農研機構(作物研)等	応募(委託プロ)
土壌環境のモニタリングと物質動態の解析による環境負荷軽減技術の開発	簡易かつ安価な土壌環境測定手法の開発		3	5	環境安全	愛知県立大学	連携

イ 重点研究目標 気候変動等の環境変化に対応した持続可能な農業の推進

(ア) 研究事項 地球温暖化等の生産環境に対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
革新的な土壌データの取得方法及びデータ高付加価値化手法の開発	革新的な土壌データの取得方法及びデータ高付加価値化手法の開発		2	4	環境安全	農研機構(農環研)	応募(イノベ事業)
有機質資源等を活用した施肥体系技術の開発	未利用有機物による地球温暖化抑制技術の開発		4	6	環境安全・落葉果樹	(株)ジェイテクト	共同(Ⅱ型)
土壌特性に基づく養分管理技術の開発	未利用有機物の地球温暖化抑制効果の評価	R4尾張農林普及課	3	5	環境安全		
	有機質肥料の肥効予測モデルの開発	R4農業経営課	4	5	環境安全		

(イ) 研究事項 新たな病害虫や多様なリスクに対応する技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
果樹等の幼木期の安定生産技術の開発	急性枯死症状の原因細菌の迅速遺伝子診断法の開発	H29東三河普及課、R2豊田加茂普及課	2	6	生物学・病害虫・落葉果樹・戦略統括・技術推進	農研機構(果茶)等	応募(委託プロ)
	モモ・ナシにおける人工接種法の確立	H29東三河普及課、R2豊田加茂普及課	2	6	病害虫・生物学・落葉果樹・技術推進		
農業被害をもたらす侵略的外来種の管理技術の開発	LAMP法を用いた侵略的外来種のオンサイト検知手法の開発		H31	5	生物学・農業工学	農研機構(農環)	応募(委託プロ)
遺伝子解析技術を活用した県産農産物及び病害虫等の識別・診断技術の開発	LAMP法等による病害虫診断技術の開発	R3東三河普及課	2	6	生物学		
病害虫マルチ診断チップの開発	健康と食の安全・安心を守る多項目遺伝子自動検査装置の開発		4	6	生物学・技術推進	豊橋技科大	応募(知の拠点あいち)
水田畦畔の漏水予防及び対処技術の開発	アメリカザリガニに起因する漏水の対処技術の開発	R3農地整備課	3	6	農業工学		農防費
水田排水口周りからの畦畔崩壊防止技術の開発	排水樹壁面と地盤の間のパイピングを起こしにくく、漏水に至っても止水しやすい排水樹の開発	R3西三河建設課	3	7	農業工学		農防費
水路整備後の地下水位変動状況の測定手法の開発	二次製品水路の地下水位測定手法の開発	R4農地整備課	4	7	農業工学		農防費

令和4年度愛知県農林水産関係試験研究課題一覧表

【経営部門】

ア 重点研究目標 高収益、省力生産を可能にするスマート農業の実現

(ウ) 研究事項 スマート農業技術の体系化と社会実装

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
水田作におけるスマート農業経営モデルの策定	スマート農業技術及びスマート農業技術を活用した環境配慮技術の抽出と事例調査・整理		3	5	技術開発・戦略統括・技術推進・作物		
スマート農業技術を導入した施設園芸の人的資源活用モデルの策定	労働時間データの収集・分析による労務の把握・改善		3	5	技術開発・戦略統括・技術推進	西尾市、JA西三河きゅうり部会、JA西三河、園芸農産課、西三河農林	応募（データ駆動型）
農作業の軽労化に向けたパワーアシストスーツの改良	軽労化度等の解析によるパワーアシストスーツの評価		3	5	技術開発・戦略統括・水田利用・野菜(東)	株式会社ジェイテクト	共同(I型)
愛知農業を維持持続するための農作業軽労化汎用機械の開発と普及	収穫物運搬車の軽労化効果の評価及びニーズ解析		4	6	技術開発・戦略統括・落葉果樹・野菜(東三)	愛工大・名大(株)マックステムズ・イーブイ愛知(株)	応募(知の拠点あいち重点研究プロジェクト)

ウ 重点研究目標 愛知の強みを生かした競争力の高い農業の創造

(イ) 研究事項 消費者等の多様なニーズに対応する生産技術の開発

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
環境に配慮した米のブランド化を図るためのPR、販売方策の策定	環境配慮を指標しブランドイメージを高める生物（環境アイコン）候補の選定		3	7	技術開発・環境安全		

エ 重点研究目標 愛知のブランド力を高める多彩な品種の創出による需要の拡大

(イ) 研究事項 多様な消費者ニーズや地域特性に対応した園芸品種の開発と選定

研究課題名	細目課題名	要望元	研究開始年	研究終了年	担当研究室	共同研究先・委託元	事業分類
マーケティング手法を活用した新品種ブランド化方策の策定	イチゴ新品種のブランド化方策の策定	R3経済連	3	5	技術開発・野菜(園)		
	アジサイ新品種のブランド化方策の策定	R4東三河普及課	4	6	技術開発・技術推進・花き(園)	県花き連鉢物部会	共同(I型)
水稻糯品種「やわ恋もち」を活用した中山間地域農業の活性化	「やわ恋もち」の持つ機能や特性を生かした品種の高付加価値化		4	6	技術開発・稲作・技術推進		農振費